

事務事業名 防犯灯補助事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：66

施策：	08	防犯対策の推進	財務コード	01020111-04-00
基本事業：	02	犯罪に強い地域づくり	担当部	総務部
基本事業の 成果指標	割合	地域（行政区又はコミュニティ）における防犯活動に参加している市民の 防犯灯の設置要望対応率	担当課	危機管理課
			担当係	生活安全・防犯担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和49年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民・行政区		各行政区が設置する防犯灯及びその電灯費について、予算の範囲内で補助金を交付する。 防犯灯設置補助 新設：2 / 3 補助 補修：2 / 3 補助 LEDのみで蛍光灯は認めていない。移設は補助なし。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【補助金交付の流れ】 補助金申請書、見積書、現況写真の提出 補助交付通知 完了届、請求書、領収書（写）提出 補助金交付				
防犯灯設置を促進させ、もって重点抑止罪種発生件数が減少する。		防犯灯電灯費補助 2 / 3（LED10Wの場合は1 / 2）補助 【補助金交付の流れ】 補助金申請書、防犯灯電気料の領収書（写）、請求書提出 補助金交付				

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
街頭犯罪発生件数	件	420	363	400	350			
防犯灯総設置件数	件	8,479	8,486	8,500	8,500			
5. コスト								
事業費	計	千円	23,395	23,878	24,544	25,252		
	国	千円	0	270	270	270		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	23,395	23,608	24,274	24,982			
正職員人工数	人工	0.4	0.4	0.4	0.4			
正職員人件費	千円	3,198	3,236	3,226	3,194			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	26,593	27,114	27,770	28,446			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	<状況>街頭犯罪発生件数は年々減少しており、成果が上がっているものと考えている。 また、防犯灯をLEDに切り替える行政区が多くなっており、維持管理のコスト削減も図られている。 <原因>防犯灯数は年々増加しており、夜間における犯罪防止や通行の安全確保につながっている。 【筑紫野市重点抑止罪種発生状況】 H23年中：795件、H24年中：775件、H25年中：714件、H26年中：658件、H27年中：613件、H28年中：608件、 H29年中：420件、H30年中：363件 参考

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし
成果向上余地	中程度		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	
昭和49年筑紫野市防犯灯設置等補助金交付規程制定。 平成7年6月筑紫野市防犯灯設置等補助金交付規程全部改正。 平成24年3月筑紫野市防犯灯設置等補助金交付規程全部改正（LED灯への変更）。	
備考・特記事項 or 進行管理欄	